

# 航空整備士の人財課題について

日本航空株式会社整備本部  
(株) JALエンジニアリング  
2024.3.1



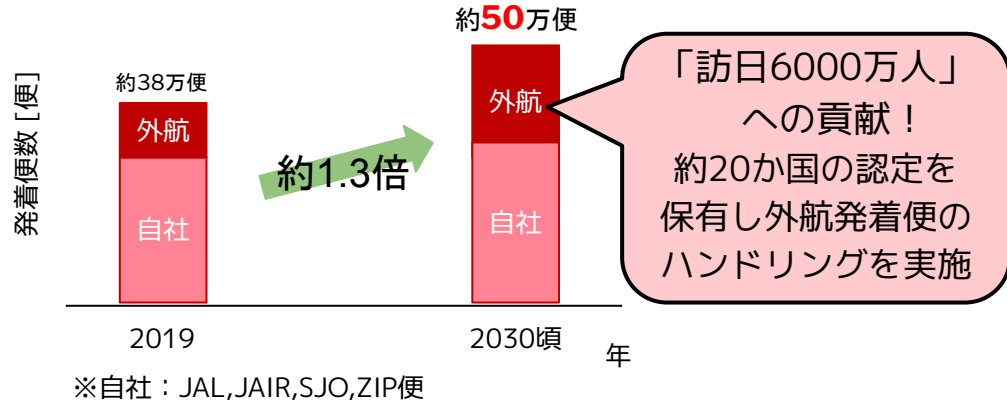
**JAPAN AIRLINES**

# JAL整備の現状と課題認識

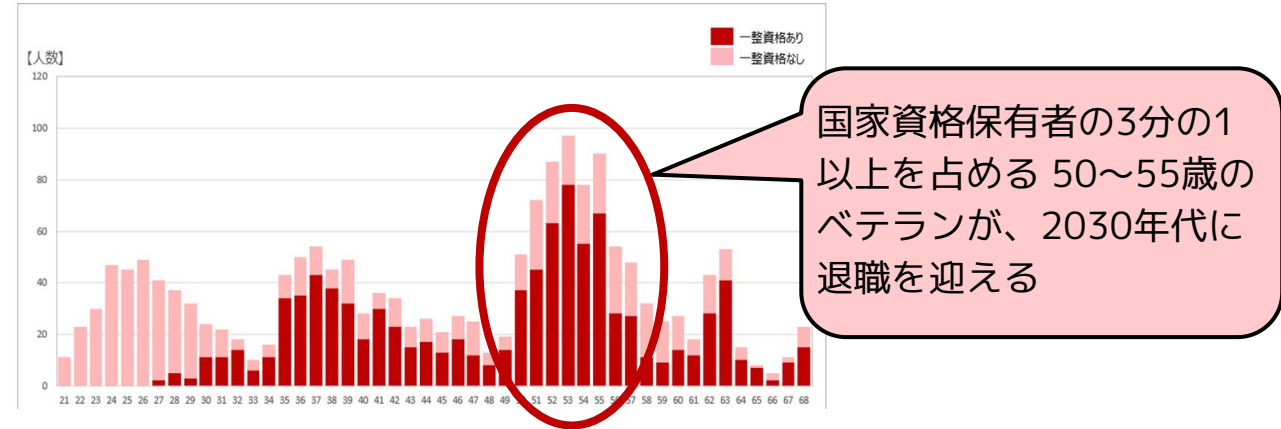


JAPAN AIRLINES

## 自社便と外国エアライン受託便の実績と予測推移

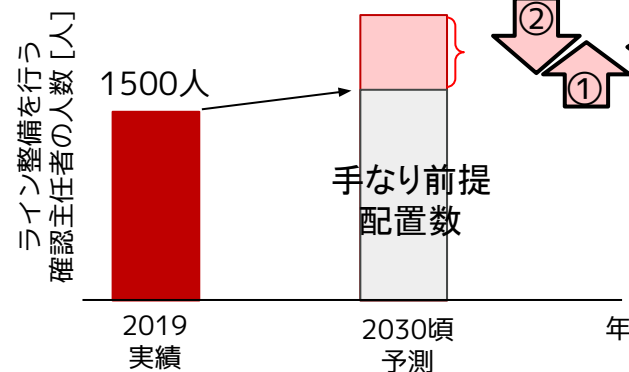


## 年代別一等航空整備士資格取得者数



本邦就航外航の受託シェア44%を占める  
当社の事業により  
日本のインバウンド  
拡大に貢献

## 確認主任者の不足



2030年頃には確認主任者が不足

①安定的な人財確保  
②効率化（必要数の極小化）  
の両面のアプローチが急務

# 「安定的な人財確保」における課題・要望事項



JAPAN AIRLINES

## 航空整備士を目指す若者の減少

### 背景

採用市場や、若者の  
仕事への価値観の  
多様化

学費の高さ

「生涯勉強」

日本の人口減少、外国人の採用拡大が不可欠  
インバウンド拡大、外国エアラインの就航増加

### 課題

航空整備士に関する  
情報不足・認知不足  
(個別発信の限界)

事業者  
負担の増加

つづしが利かない  
不安

特定2号要件が  
定まっていない

外国とのBASA  
(相互認証)が限定的

新技術やDXとは  
無縁の3Kイメージ

### 要望1

業界挙げての  
メディア戦略  
(若者に刺さる  
SNS活用など)

### 要望2

奨学金制度運営や  
専門学校経費軽減  
への国の資金支援

### 要望3

外国人採用  
特定技能2号の  
運用促進  
日本語教育等の  
受入支援

### 要望4

BASA促進  
①締結国拡大(FAA/EASA)  
②適用機種拡大  
③整備士資格分野への拡大

### 要望

整備士制度や  
仕組みの改善  
(後述)

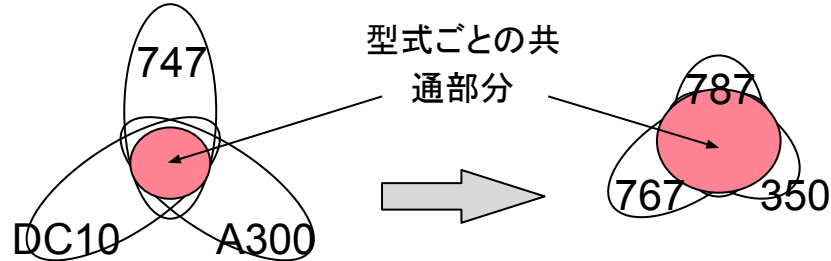
# 「効率化(必要数の極小化)」における課題・要望事項



JAPAN AIRLINES

## 航空機の技術発展による整備作業の共通化・シンプル化、品質向上

### 発生する整備作業の共通性

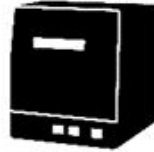


型式共通部分が増え、型式固有部分が小さくなった

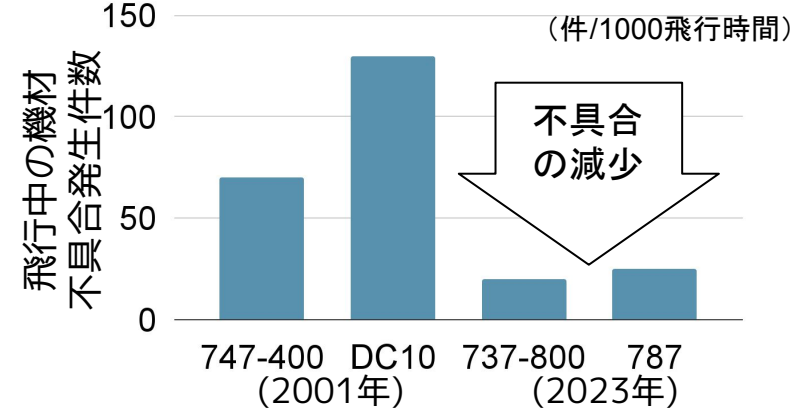
### シンプル化



コンピュータによる自動原因診断

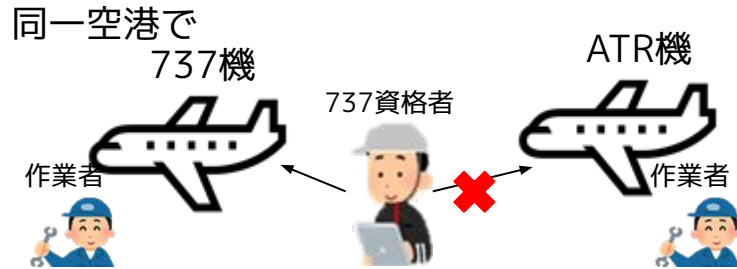


Black Box 部品の交換による不具合修復



## 背景

### 型式別の一等航空整備士資格



それぞれの型式の資格者を配置する必要あり

### 旧世代の飛行機の整備を想定した訓練・試験

旧世代の技術

一度学校で学んだことの再勉強

試験内容や合格基準にばらつき

活用場面がほとんどない項目の訓練

資格取得に過度な負担

※Competency-Based Training and Assessment

### 機側での現地・現物の検査・確認が前提

全ての便で

資格者



移動



作業員

カメラ・ドローン



資格者が機体の傍で作業を確認する必要あり

## 課題

### 要望5

EASA等とハーモナイズした型式共通ライセンスの導入

### 要望6

訓練制度見直し  
(基本技術訓練の刷新、指定養成施設での試験の完結、CBTA※の導入)

### 要望7

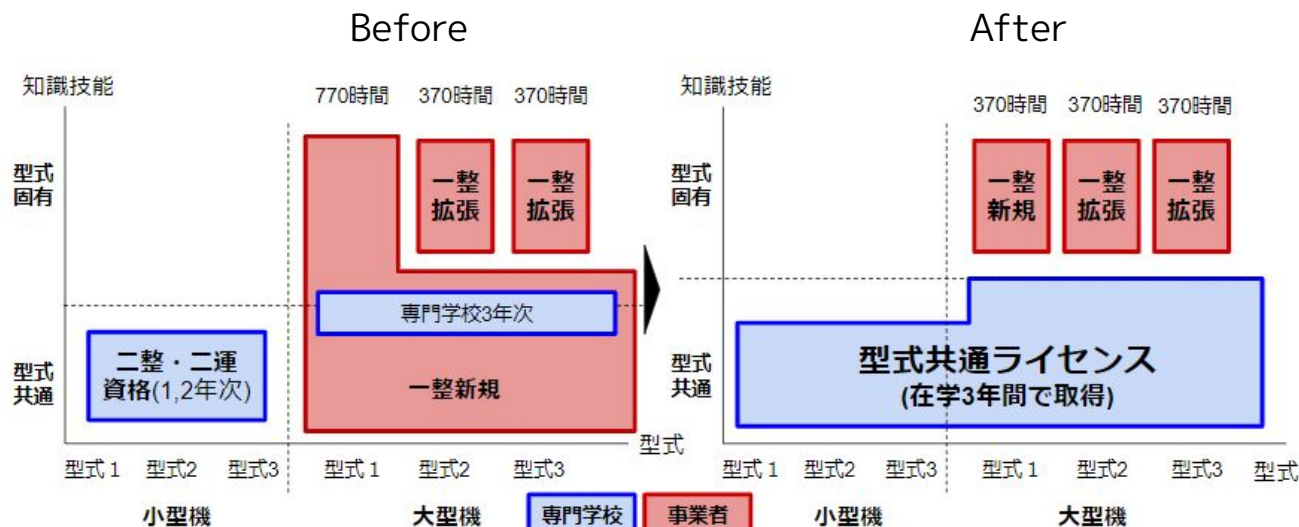
リモート検査・法確認の導入  
(IT技術の活用)

## 要望

航空機やIT等の技術の発展に、制度も合わせ、進化させていくことが重要

要望5

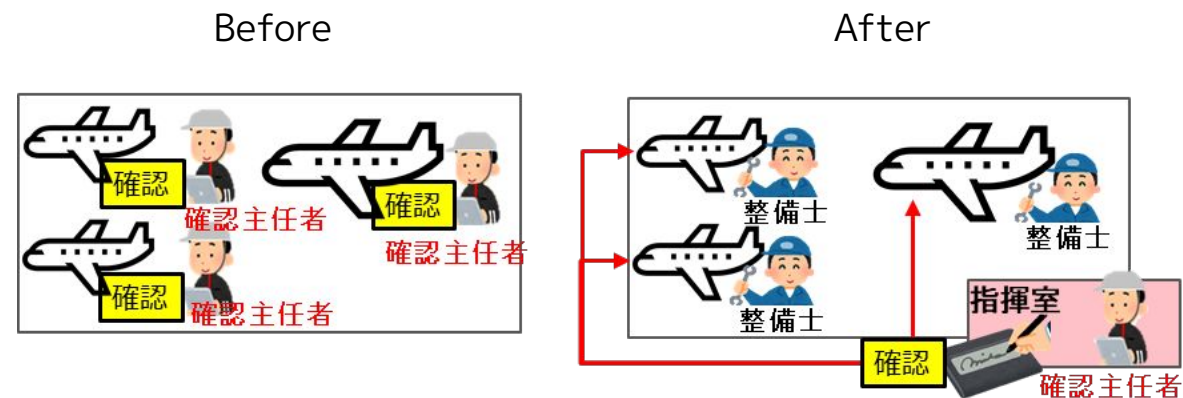
## 型式共通ライセンス



1. 学校・事業者一体のシームレスで無駄のない養成・資格体系
2. 就職先の幅が広がり、希望する事業者に就職しやすくなることで、航空専門学校に入る大きな動機付けに
3. 欧米の整備士制度とのハーモナイズ

要望7

## リモート検査・確認



実地で確認が必要なため、型式に応じた確認主任者を各地点に配置。

実地で整備士(社内資格者)が整備作業を実施。確認主任者が、遠隔地から確認。

1. 集中管理体制による経験豊かな整備士の知見や経験を活かした機材品質向上
2. 確認主任者の効率的・効果的な配置
3. 型式共通ライセンスとの併用により、若手の早期活躍や、シニアなど多様な人財を有効活用でき、地方活性化にも繋がる

今年度ATECにて研究・調査結果を報告書にまとめるので、2024年度の制度化をお願いしたい。

# まとめ：JALからの要望事項



JAPAN AIRLINES

以下の当社要望事項について、ご検討をよろしくお願い致します。

